

2017 年度 救急科 業績集

【論文発表】

1. 麻喜幹博、他：院外心停止における体外循環式心肺蘇生(ECPR)症例 23 例の検討～初期波形「ショック非適応波形」に対する ECPR の可能性～. 心臓. 第 49 卷 (5) 2017. 455-461.
2. 麻喜幹博. 内藤昭貴. 三木靖雄. 渡邊明規. 二次救急医療機関において院外心停止を体外循環式心肺蘇生で救命し神経学的予後良好に回復し得た急性心筋梗塞の 1 例. 心臓. 2017. 第 49 卷 (8) 856-862.
3. Takamitsu Masuda. Et al. Clinical investigation of coagulation: a single-center, prospective observation study. Clinical and applied Thrombosis/Hemostasis. 2018. Jan. 1 <https://doi.org/10.1177/1076029618762473>

【学会発表】

1. 山森温、麻喜幹博、増田崇光、三木靖雄. 救急外来 24 時間以内に再受診した患者の検討. 第 20 回日本臨床救急医学会学術集会. 平成 29 年 5 月. 東京.
2. 麻喜幹博、山森温、増田崇光、三木靖雄、閩谷洋. E-CPR における非透視下での PCPS 挿入法. 第 20 回日本臨床救急医学会学術集会. 平成 29 年 5 月. 東京.
3. 三木靖雄、増田崇光、麻喜幹博. 二次医療機関において如何にしてドクターヘリを活用するか. 第 20 回日本臨床救急医学会学術集会. 平成 29 年 5 月. 東京.
4. 松永奈千代. 当院における院内トリアージ導入後の実態調査. 第 20 回日本臨床救急医学会学術集会. 平成 29 年 5 月. 東京.
5. 山森温、麻喜幹博、増田崇光、三木靖雄. 当地域における小児の院外心肺停止症例より顕在化した重症小児搬送の問題点とその改善案. 第 31 回日本小児救急医学会学術集会. 平成 29 年 6 月. 東京.
6. 麻喜幹博、山森温、増田崇光、三木靖雄. VA-ECMO 管理を含む集学的治療により救命し得た A 型インフルエンザ感染合併レジオネラ肺炎の一例. 日本集中治療医学会第 1 回東海北陸支部学術集会. 平成 29 年 6 月. 愛知.

7. 三木靖雄、山森温、麻喜幹博、増田崇光. 救命救急センター開設に伴う救急車の受け入れ体制の改革. 第 45 回日本救急医学会総会. 平成 29 年 10 月. 大阪.
8. 麻喜幹博. 重症度の異なる敗血症性心筋症を合併した敗血症性ショックの 2 症例. 日本循環器学会 第 150 回東海・第 135 回北陸地方会東海北陸地方会。平成 29 年 11 月. 愛知.
9. 安藤涼太 麻喜幹博. 小林亜紀. 中村淳. 渡邊明規. CPA 蘇生後に PCI 施行し体温管理療法中に脳内出血を来した 1 例. 日本循環器学会 第 150 回東海・第 135 回北陸地方会東海北陸地方会。平成 29 年 11 月. 愛知.
10. 山森温. 麻喜幹博. 増田崇光. 三木靖雄. 過粘調性 *Klebsiella pneumoniae* 脳膿瘍の脳室内穿破により細菌性髄膜炎をきたし、多発脳膿瘍を認めた一例. 第 20 回救急医学会中部地方会. 平成 29 年 11 月. 岐阜.
11. 山崎永幹. 山森温. 増田崇光. 麻喜幹博. 三木靖雄. 神経性食思不振症を疑われ救急外来紹介受診した若年者の糖尿病性ケトアシドーシスの一例. 第 20 回救急医学会中部地方会. 平成 29 年 11 月. 岐阜.
12. 明瀬夏彦. 山森温. 麻喜幹博. 三木靖雄. 甲状腺クリーゼに伴う心不全に対し早期診断と治療介入により救命し得た一例. 第 20 回救急医学会中部地方会. 平成 29 年 11 月. 岐阜.
13. 塩川俊郎、山森温、麻喜幹博、増田崇光、三木靖雄. ER での心嚢ドレナージによる心肺停止蘇生後、緊急手術を行い神経学的予後良となった急性 A 型大動脈解離の 2 例報告. 第 68 回救急医学会関東地方会. 平成 30 年 1 月. 東京.
14. 高澤恭和、山森温、麻喜幹博、増田崇光、三木靖雄. 超高齢者の尿路感染性敗血症性ショック・DIC に対して限定的集学的治療介入により ADL 低下せず退院に至った 1 例. 第 68 回救急医学会関東地方会. 平成 30 年 1 月. 東京
15. 麻喜幹博、山森温、増田崇光、三木靖雄. PCPS 管理を余儀なくされたフェニトイン中毒. 第 9 回静岡県中部地区救急・集中治療研究会. 平成 30 年 2 月. 静岡

16. 麻喜幹博、山森温、増田崇光、三木靖雄. 当院で ECPR を行った連続 14 例の検討. 第 45 回集中治療医学会学術集会. 平成 30 年 2 月. 幕張.
17. 檜崎優子、高橋彩子、高平香、伊藤聖野、小林綾乃、麻喜幹博、三木靖雄. ICU トリップ導入とその効果～研修後のレポートの分析～. 第 45 回集中治療医学会学術集会. 平成 30 年 2 月. 幕張.
18. 増田崇光、山森温、麻喜幹博、三木靖雄. 各 DIC 診断基準に関する分子マーカーの Cutoff 値に関する検討. 第 18 回 TTM フォーラム. 平成 30 年 3 月 3 日. 東京

【講演発表】

1. 増田崇光. 救命救急センターとは、、、. 第 249 回藤枝学術カンファレンス. 平成 29 年 4 月. 藤枝
2. 増田崇光. 敗血症性 DIC の早期診断に対する止血系分子マーカーの有用性について. 東京女子医科大学東医療センター. 平成 29 年 7 月. 東京.
3. 山森温. 気を付けよう 夏の救急疾患. 藤枝市立総合病院市民公開講座. 平成 29 年 7 月. 藤枝.